

てんのり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内二〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園ショートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

七夕特集

① 特養

七月七日、昼食時間を利用し、七夕会を行いました。七夕飾りの前で歌を歌い、特別献立に舌鼓を打ち、皆さんの顔に素敵な笑顔がこぼれていました。

短冊には『元気に過ごしたい』『コロナの早期終息』などが書かれており、皆さんの願い事が叶うよう職員一同も願っております。



② ショートステイ

あいにくの空模様でしたが、今年も皆さんの願い事を短冊に書き記して頂きました。

ご家族の幸せや新型コロナウイルス終息等の願い事の中で、佐伯琢男さんは『この曇り空のむこうで、織姫さまと彦星さまが無事に出会えていますように』とロマンチックに願っていました。



③ デイサービスセンター

今年も五色の色鮮やかな短冊に願い事を書いていただきました。その短冊を笹の葉に結び付けながら『元気に過ごせますように』とお願ひするの『あら、私もよ』と話しながら、賑やかな飾り付けとなりました。



特別養護老人ホーム

新しい入所者

今月入所された三名の方をご紹介します。

- ① 藤田 智子様 八十六歳
 - ② 原 竹子様 九十六歳
 - ③ 有田 和子様 八十歳
- 皆さん朗らかで笑顔の素敵な



③ 方々です。早く園の生活に慣れる様に、私達職員もお手伝いさせていたただきたいと思ひます。

レクリエーション

今月のレクリエーションでは、壁画に飾る花火を紙コップと絵の具を使って創作しました。夜空ではなく、青空に打ちあがる花火にはコロナの終息と医療従事者の方々への感謝の気持ちが入められています。来年こそは、夜空を彩る盛大な花火を見たいものです。



シヨートステイ

納豆の日

七月十日は語呂合わせで納豆の日です。(な)っ(七)と(う)っ(十)

納豆の消費拡大を目的に定められた記念日であり、シヨートステイでも納豆の粒に見立てたボールゲームを楽しみました。ゲームの途中では『納豆には血栓予防効果



があるよ』等の豆知識を披露される方もおられ、とても盛り上がりつつありました。

グループレッスン

手作りおやつ

七月二十一日、おやつにベビーカーテラを手作りしました。たこ焼き器を使いクルクル返しながら『変わっていいね。こんなの初めてヨ』と話も弾み、丸々とした可愛いおやつができました。

チョコやチーズの入ったホカホカの甘いベビーカーテラを一口でパクリ。『まだ、あるの?』と言



われる方も一緒に作った手作りのおやつのは、格別なのかもしれません。

デイサービスセンター

皆で力を合わせて

イワシが大きな群れとなって泳いでいる姿を、折り紙で表現していただきました。捕食魚達から身を守るため群れ全体で力を合わせる姿は、コロナ感染予防対策に協力してくださる皆さんの行動とも重なります。一匹ごとに折り手の名前が書いてあるイワシの勢いのある姿に勇気をいただきます。



夏の風物詩

この時期、涼を感じていただけ

るよう、リース作りに取り組んで

いただきました。六枚の好きな色の折り紙を選んでリース台を作り朝顔、スイカ、風鈴で飾り付け。とても難しい作業でしたが、コツコツと取り組まれ、出来上がりの喜びは感無量のようでした。



在宅介護支援センター

ランチ活動記

体調不良でサービス利用を中断されていた方が、今月から再開されることになりました。久しぶりの利用で本人も自信がないと不安そうでしたが、知人と久しぶりに

出会うことができ、『とても楽しかったわ。心配かけたわね』と言われました。

お出かけして体を動かしたり、会話を楽しんだりすることは『とても大事よね』と、晴れ晴れとした笑顔が印象的でした。

7月誕生日の方々

- ☆小林 順治 様 : 八十八歳
- ☆渡邊 次子 様 : 九十四歳
- ☆宮村 英子 様 : 九十一歳
- ☆馬場 敏子 様 : 九十九歳
- ☆有田 和子 様 : 八十歳



皆さんおめでとうございます!

編集後記

日中の厚さも厳しくなり、熱中症、食中毒が発生し易い時期となりました。医務室、厨房では万全の体制で予防に努めています。皆さんも都度の水分補給や手洗いを心掛け、規則正しい生活に努めて頂きたいと思えます。